

6. 普及啓発

(1) 通信媒体

a) 目的

- ・ため池群や水路網、それらに関わる歴史的・文化的資源の魅力を発信する
- ・ため池群や水路網の保全・活用・次代への継承活動に携わる人々の姿をアピールする

b) MITA 通信

① 概要

発行部数：約 800 部

配 布 先：いなみ野ため池ミュージアム運営協議会会員、いなみ野パールプロジェクト倶楽部会員、県内土地改良事務所、ふれあいエコアップ塾

頻 度：年 4 回発行（2010 年からホームページへ移行）

② 構成

- ・ため池群や水路網の魅力を訴える
例）故事来歴、豊かな自然、景観等
- ・ため池協議会の紹介
例）会長のコメント、活動内容等
- ・シリーズ「水辺に学ぶ」、各種投稿
例）水辺に学ぶプロジェクトのヒアリング調査等
- ・イベント情報、編集後記
例）運営協議会構成団体や賛助団体の紹介等

MITA 通信ロゴ



MITA

MITA通信は「いなみ野ため池ミュージアム運営協議会」と「いなみ野パールプロジェクト倶楽部《烏珠のKAI》」の会報として、“MITA（ミータ）通信”を創刊。「MITA通信」の“MITA”とは、「いなみ野ため池ミュージアム」を英語表記した“THE **MUSEUM** OF **INAMINO TAMEIKE**”の頭文字を取ったものです。

c) ホームページ

①ため池の役割や仕組み、歴史、自然環境 ②東播磨地域や兵庫県のため池の特徴や現状 ③いなみ野ため池ミュージアム創設プロジェクト ④地域住民・NPO・団体・行政など、ミュージアムの推進に向けた取り組みを紹介するホームページ『ため池王国・東播磨の挑戦』のホームページが2003年7月11日に開設・運営されています。

ホームページ年間アクセス数	
2008年	約 6,000 件
2009年	約 11,000 件
2010年	約 12,000 件

(2) いなみ野ため池ミュージアム推進フォーラム

a) 目的

- ・「いなみ野ため池ミュージアム」を推進するため、幅広い層の参加を求め、このプロジェクトの周知と活動の裾野を広げる

b) 開催概要

年度	概要										
2002	○ テーマ：いなみ野ため池ミュージアムの創設宣言 ○ 日 時：2002年11月30日（土）10：00～ ○ 場 所：兵庫大学11号館 ○ 主 催：「いなみ野ため池ミュージアム」推進実行委員会 協 力：東播磨地域ビジョン委員会「水辺に学ぶプロジェクト」グループ 兵庫大学、兵庫・水辺ネットワーク、兵庫県立人と自然の博物館 ○ 参加者：約400名 ○ 内 容 <table border="1"> <tr> <th>プログラム</th><th>概要</th></tr> <tr> <td>ウェルカムアトラクション</td><td>○ 川や水辺をテーマとするミニコンサート</td></tr> <tr> <td>基調講演</td><td>○ 講師：中瀬勲・いなみ野ため池ミュージアム基本計画検討委員会委員長(県立人と自然の博物館副館長) ○ テーマ：水辺空間を活用した地域づくりの展望</td></tr> <tr> <td>ラウンドフォーラム</td><td>○ コーディネーター：根本敏行・いなみ野ため池ミュージアム基本計画検討委員会副委員長(兵庫大学教授) ○ ゲストスピーカー ・澤 陽三：加古土地改良区理事長 ・松本修二：播磨ウエットランドリサーチ代表 ・ト部秀子：江井ヶ島だいの会代表 ・生嶋洋一：堂池(高砂市)協議会代表 ○ テーマ：水辺を主役とした新たな地域づくり</td></tr> <tr> <td>フリートーク</td><td>○ 会場での意見交</td></tr> </table>	プログラム	概要	ウェルカムアトラクション	○ 川や水辺をテーマとするミニコンサート	基調講演	○ 講師：中瀬勲・いなみ野ため池ミュージアム基本計画検討委員会委員長(県立人と自然の博物館副館長) ○ テーマ：水辺空間を活用した地域づくりの展望	ラウンドフォーラム	○ コーディネーター：根本敏行・いなみ野ため池ミュージアム基本計画検討委員会副委員長(兵庫大学教授) ○ ゲストスピーカー ・澤 陽三：加古土地改良区理事長 ・松本修二：播磨ウエットランドリサーチ代表 ・ト部秀子：江井ヶ島だいの会代表 ・生嶋洋一：堂池(高砂市)協議会代表 ○ テーマ：水辺を主役とした新たな地域づくり	フリートーク	○ 会場での意見交
プログラム	概要										
ウェルカムアトラクション	○ 川や水辺をテーマとするミニコンサート										
基調講演	○ 講師：中瀬勲・いなみ野ため池ミュージアム基本計画検討委員会委員長(県立人と自然の博物館副館長) ○ テーマ：水辺空間を活用した地域づくりの展望										
ラウンドフォーラム	○ コーディネーター：根本敏行・いなみ野ため池ミュージアム基本計画検討委員会副委員長(兵庫大学教授) ○ ゲストスピーカー ・澤 陽三：加古土地改良区理事長 ・松本修二：播磨ウエットランドリサーチ代表 ・ト部秀子：江井ヶ島だいの会代表 ・生嶋洋一：堂池(高砂市)協議会代表 ○ テーマ：水辺を主役とした新たな地域づくり										
フリートーク	○ 会場での意見交										
2003	○ テーマ：いなみ野ため池“楽校”～ため池文化の継承と発展を考える～										

	○ 日 時：2004 年 8 月 23 日（月）14：00～16：00 ○ 場 所：加古川市公社館 ○ 主 催：「いなみ野ため池ミュージアム」推進実行委員会 ○ 参加者：約 200 名 ○ 内 容 <table border="1"> <tr> <th>プログラム</th><th>概要</th></tr> <tr> <td>講演</td><td> ○ ゲストスピーカー ・内田一徳：神戸大学農学部教授(いなみ野ため池ミュージアム基本計画検討委員会委員、同推進委員会委員) </td></tr> </table>	プログラム	概要	講演	○ ゲストスピーカー ・内田一徳：神戸大学農学部教授(いなみ野ため池ミュージアム基本計画検討委員会委員、同推進委員会委員)				
プログラム	概要								
講演	○ ゲストスピーカー ・内田一徳：神戸大学農学部教授(いなみ野ため池ミュージアム基本計画検討委員会委員、同推進委員会委員)								
2005	○ テーマ：先人の遺産を次代の資産に～いなみ野ため池ミュージアムの持続的展開～ ○ 日 時：2006 年 3 月 19（日）13：30～ ○ 場 所：兵庫大学 11 号館 ○ 主 催：「いなみ野ため池ミュージアム」推進実行委員会、東播磨ため池協議会連絡会 協 力：兵庫大学、神戸新聞社、ラジオ関西 ○ 参加者：約 500 名 ○ 内 容 <table border="1"> <tr> <th>プログラム</th><th>概要</th></tr> <tr> <td>オープニングメッセージ</td><td> ○ ゲストスピーカー ・県立農業高校ため池調査班 </td></tr> <tr> <td>第 1 部</td><td> ○ 基調講演 ・中瀬勲：いなみ野ため池ミュージアム推進委員会委員長(県立人と自然の博物館副館長) ○ 提言 ・コーディネーター：池本廣希(兵庫大学教授) ・ゲストスピーカー ・南埜猛(兵庫教育大学助教授) ・工藤和美(国立明石工業高等専門学校講師) ・田下明光(ラジオ関西部長) ・木下一成(兵庫県立大学非常勤講師) ・星野敏(神戸大学農学部助教授) </td></tr> <tr> <td>第 2 部</td><td> ○ オープニングコンサート ・山口智子(オペラ歌手、稲美町出身) ○ トーク 1 ・岡恒男(いなみ野ため池ミュージアム推進実行委員会副会長) ・谷五郎、藤原正美(ラジオ関西パーソナリティ) ○ トーク 2 ・谷五郎、藤原正美 ・大嶋範行(兵庫水辺ネットワーク幹事) ・松本修二(播磨ウェットランドリサーチ代表) </td></tr> </table>	プログラム	概要	オープニングメッセージ	○ ゲストスピーカー ・県立農業高校ため池調査班	第 1 部	○ 基調講演 ・中瀬勲：いなみ野ため池ミュージアム推進委員会委員長(県立人と自然の博物館副館長) ○ 提言 ・コーディネーター：池本廣希(兵庫大学教授) ・ゲストスピーカー ・南埜猛(兵庫教育大学助教授) ・工藤和美(国立明石工業高等専門学校講師) ・田下明光(ラジオ関西部長) ・木下一成(兵庫県立大学非常勤講師) ・星野敏(神戸大学農学部助教授)	第 2 部	○ オープニングコンサート ・山口智子(オペラ歌手、稲美町出身) ○ トーク 1 ・岡恒男(いなみ野ため池ミュージアム推進実行委員会副会長) ・谷五郎、藤原正美(ラジオ関西パーソナリティ) ○ トーク 2 ・谷五郎、藤原正美 ・大嶋範行(兵庫水辺ネットワーク幹事) ・松本修二(播磨ウェットランドリサーチ代表)
プログラム	概要								
オープニングメッセージ	○ ゲストスピーカー ・県立農業高校ため池調査班								
第 1 部	○ 基調講演 ・中瀬勲：いなみ野ため池ミュージアム推進委員会委員長(県立人と自然の博物館副館長) ○ 提言 ・コーディネーター：池本廣希(兵庫大学教授) ・ゲストスピーカー ・南埜猛(兵庫教育大学助教授) ・工藤和美(国立明石工業高等専門学校講師) ・田下明光(ラジオ関西部長) ・木下一成(兵庫県立大学非常勤講師) ・星野敏(神戸大学農学部助教授)								
第 2 部	○ オープニングコンサート ・山口智子(オペラ歌手、稲美町出身) ○ トーク 1 ・岡恒男(いなみ野ため池ミュージアム推進実行委員会副会長) ・谷五郎、藤原正美(ラジオ関西パーソナリティ) ○ トーク 2 ・谷五郎、藤原正美 ・大嶋範行(兵庫水辺ネットワーク幹事) ・松本修二(播磨ウェットランドリサーチ代表)								

			・工藤和美(国立明石工業高等専門学校講師) ・中田申一(寺田池協議会会長) ・畠山恵子(東播磨地域ビジョン委員) ○ トーク 3 ・玉岡かおる(いなみ野ため池ミュージアム推進委員会委員) ・小山由和(東播磨ため池協議会連絡会長)						
2006	○ テーマ：環境と人の関わりを考える 日 時：2006 年 11 月 10 日、11 日 ○ 場 所：兵庫県立大学 ○ 主 催：国際ため池シンポジウム実行委員会(兵庫県立大学、日本学術振興会) 協 力：「いなみ野ため池ミュージアム」推進実行委員会 ○ 参加者：約 500 名 ○ 内 容	<table><tr><th>プログラム</th><th>概要</th></tr><tr><td>第 1 部(11/10)</td><td> ○ 基調講演 1(スリランカのため池・昔と今) ・アーナンダ・ヘラート (前アヌラダプラ県警察長官) ○ 基調講演 2(韓国のため池活用現況) ・徐正浩(蔚山科学大学教授) ○ パネルディスカッション ・コーディネート：岡田真美子(兵庫県立大学教授) ・パネラー：内田和子(岡山大学教授) 蔵治光一郎(東京大学愛知演習林教授) 合田博子(兵庫県立大学教授) </td></tr><tr><td>第 2 部(11/11)</td><td> ○ 分科会 ・「ため池の多面的機能」：桑子敏雄(東京工業大学大学院教授) ・「ため池の治水効果」：島谷幸宏(九州大学大学院教授) ・「ため池の地域ネットワーク」：合田博子(兵庫県立大学教授) ・「環境教育・学習」：熊谷哲(兵庫県立大学教授) </td></tr></table>	プログラム	概要	第 1 部(11/10)	○ 基調講演 1(スリランカのため池・昔と今) ・アーナンダ・ヘラート (前アヌラダプラ県警察長官) ○ 基調講演 2(韓国のため池活用現況) ・徐正浩(蔚山科学大学教授) ○ パネルディスカッション ・コーディネート：岡田真美子(兵庫県立大学教授) ・パネラー：内田和子(岡山大学教授) 蔵治光一郎(東京大学愛知演習林教授) 合田博子(兵庫県立大学教授)	第 2 部(11/11)	○ 分科会 ・「ため池の多面的機能」：桑子敏雄(東京工業大学大学院教授) ・「ため池の治水効果」：島谷幸宏(九州大学大学院教授) ・「ため池の地域ネットワーク」：合田博子(兵庫県立大学教授) ・「環境教育・学習」：熊谷哲(兵庫県立大学教授)	
プログラム	概要								
第 1 部(11/10)	○ 基調講演 1(スリランカのため池・昔と今) ・アーナンダ・ヘラート (前アヌラダプラ県警察長官) ○ 基調講演 2(韓国のため池活用現況) ・徐正浩(蔚山科学大学教授) ○ パネルディスカッション ・コーディネート：岡田真美子(兵庫県立大学教授) ・パネラー：内田和子(岡山大学教授) 蔵治光一郎(東京大学愛知演習林教授) 合田博子(兵庫県立大学教授)								
第 2 部(11/11)	○ 分科会 ・「ため池の多面的機能」：桑子敏雄(東京工業大学大学院教授) ・「ため池の治水効果」：島谷幸宏(九州大学大学院教授) ・「ため池の地域ネットワーク」：合田博子(兵庫県立大学教授) ・「環境教育・学習」：熊谷哲(兵庫県立大学教授)								
2007	○ テーマ：活かそう みんなのため池～減災社会の実現と地域づくり～ ○ 日 時：2007 年 1 月 15 日、1 月 16 日 ○ 場 所：淡路島内被災ため池復旧箇所、いなみ野ため池ミュージアム実施箇所、明石市民会館大ホール ○ 主 催：ため池フォーラム in ひょうご実行委員会 ○ 内 容	<table><tr><th>プログラム</th><th>概要</th></tr><tr><td>15 日</td><td> ○ 現地研修 ・淡路島内被災ため池復旧箇所（洲本市、淡路市） ・いなみ野ため池ミュージアム（加古川、明石市、稲美町） </td></tr></table>	プログラム	概要	15 日	○ 現地研修 ・淡路島内被災ため池復旧箇所（洲本市、淡路市） ・いなみ野ため池ミュージアム（加古川、明石市、稲美町）			
プログラム	概要								
15 日	○ 現地研修 ・淡路島内被災ため池復旧箇所（洲本市、淡路市） ・いなみ野ため池ミュージアム（加古川、明石市、稲美町）								

	16 日 第 1 部	○ テーマ：「減災社会構築に向けて」五斗地区の取り組み ・発表者：大上清和（五斗町内会前会長）、脇本健吾（五斗大井手太主前総代）、高田一民（五斗長在住淡路市役所職員） ○ スライドショー ・テーマ「ひょうごのため池保全」						
	第 2 部	○ テーマ：「ええとこ！ため池～水辺を守り 活かし 伝える～」いなみ野ため池ミュージアム推進の取り組み ・兵庫県立農業高等学校農業科 3 年 岡本佳奈美 ・国立明石工業高等専門学校専攻科 2 年 牧奈歩 ・東播磨ため池協議会連絡会 ○ ドリームメッセージ ・講演者：玉岡かおる						
○ テーマ：先人の遺産・ため池の源に！ ○ 日 時：2007 年 11 月 25 日（土）10：00～ ○ 場 所：第 1 部ー加古大池、天満大池、ふぁ～みん shop 第 2 部ー兵庫大学 11 号館 ○ 主 催：兵庫県、神戸新聞、いなみ野ため池ミュージアム運営協議会 ○ 参加者：約 400 名 ○ 内 容								
		<table><tr><th>プログラム</th><th>概要</th></tr><tr><td>第 1 部</td><td> ○ 基調講演 ・テーマ：「鯨と宇宙船」～自然とどこまで共生できるのか～ ・講 師：秋山豊寛（宇宙飛行士、農業兼著述業） ○ スペシャルトーク ・対談者：秋山豊寛、玉岡かおる（いなみ野ため池ミュージアム運営協議会会長） </td></tr><tr><td>第 2 部</td><td> ○ パネルディスカッション ・テーマ：先人の遺産・ため池を元気の源に！ ・パネリスト：池本廣希、尾仲利治、木下一成、工藤和美 ・コーディネーター：玉岡かおる、梶山卓司（神戸新聞東播支社長） </td></tr></table>	プログラム	概要	第 1 部	○ 基調講演 ・テーマ：「鯨と宇宙船」～自然とどこまで共生できるのか～ ・講 師：秋山豊寛（宇宙飛行士、農業兼著述業） ○ スペシャルトーク ・対談者：秋山豊寛、玉岡かおる（いなみ野ため池ミュージアム運営協議会会長）	第 2 部	○ パネルディスカッション ・テーマ：先人の遺産・ため池を元気の源に！ ・パネリスト：池本廣希、尾仲利治、木下一成、工藤和美 ・コーディネーター：玉岡かおる、梶山卓司（神戸新聞東播支社長）
プログラム	概要							
第 1 部	○ 基調講演 ・テーマ：「鯨と宇宙船」～自然とどこまで共生できるのか～ ・講 師：秋山豊寛（宇宙飛行士、農業兼著述業） ○ スペシャルトーク ・対談者：秋山豊寛、玉岡かおる（いなみ野ため池ミュージアム運営協議会会長）							
第 2 部	○ パネルディスカッション ・テーマ：先人の遺産・ため池を元気の源に！ ・パネリスト：池本廣希、尾仲利治、木下一成、工藤和美 ・コーディネーター：玉岡かおる、梶山卓司（神戸新聞東播支社長）							
2008	○ テーマ：農を支える水と緑を守る ～地域協働活動の推進と循環する水のネットワーク再発見～ ○ 日 時：2008 年 11 月 30 日 ○ 場 所：兵庫県公館大会議室 ○ 主 催：兵庫県、水土里ネット、いなみ野ため池ミュージアム運営協議会 ○ 参加者：約 500 名							

	○ 内 容		
		プログラム	概要
	第1部		○ オープニング ・オープニング：アニメーション「メダカのコタロー地域で農地・水・環境を守ろう！」 ○ トークショー ・テーマ：「次世代につなぐふるさとづくり」 ・ナビゲーター：谷五朗（ラジオパーソナリティー） ・コーディネーター：三野徹委員長 ・表彰式：「農地・水・環境保全向上対策」
	第2部		○ オープニングコンサート ・ゲスト：コトリ木「虹がかかる前に」 ○ オープニングメッセージ ・メッセンジャー：玉岡かおる（いなみ野ため池ミュージアム運営協議会会長） ・テーマ：いなみ野台地の近代化を支えた「淡山疏水」 ○ キーノートスピーチ ・スピーチ：岩槻邦男（兵庫県立人と自然の博物館館長） ・テーマ：人と自然の共生～生物多様性に持続的展利用をため池で考える
2009	○ テーマ：兵庫の農村環境を守る～みどり豊かなふるさとづくり～ ○ 日 時：2009年11月21日 ○ 場 所：兵庫県公館 ○ 主 催：兵庫県、兵庫県農地・水・環境保全推進協議会、いなみ野ため池ミュージアム運営協議会、水土里ネット兵庫 ○ 参加者：約330名 ○ 内 容		
		プログラム	概要
	第1部		○ オープニング ・オープニング：アニメーション「地域で農地・水・環境を守ろう！」ため池編
	第2部		○ トークショー ・ナビゲーター：谷五朗 ・コーディネーター：三野徹 ○ 講演 ・講演者：エド・はるみ
2010	○ テーマ：考えよう！ため池の保全と生物多様性を守る意義 ○ 日 時：2010年2月13日 ○ 場 所：兵庫大学		

○ 主 催：いなみ野ため池ミュージアム運営協議会 兵庫県東播磨地域農地・水・環境保全推進協議会 ○ 参加者：約 450 名 ○ 内 容	
プログラム	概要
第 1 部	○ フォーラムガイダンス 講 師：池本廣希 ○ 基調講演 ・テーマ：「人と自然の共生を支える水のめぐみ」 講 師：角野康朗（神戸大学大学院教授）
第 2 部	○ 研究報告 ・テーマ：「池干し慣行の意義」 発表者：高村典子（独立行政法人国立環境研究所環境リスクセンター） ・テーマ：「カワバタモロコを指標とした水辺環境の保全」 「外来水生植物のアレロパシーに関する研究」 発表者：兵庫県立農業高等学校生物部 ・テーマ：「池干しによる外来種駆除を実施して」 発表者：石松秀一（元兵庫県東播磨県民局水辺地域づくり課課長）
○ テーマ：水がつなぐ人と地域疏水が結ぶ今昔 ○ 日 時：2010 年 7 月 4 日 ○ 場 所：兵庫県公館 ○ 主 催：疏水フォーラム in ひょうご 2010 実行委員会 ○ 参加者：約 450 名 ○ 内 容	
プログラム	概要
第 1 部	○ 水ネットワークの再発見（鼎談） 林良博（東京農業大学教授） 織作峰子（写真家） 中瀬勲（兵庫県立大学大学院教授）
第 2 部	○ 講演 ・テーマ：疏水・東播磨からのメッセージ 講師：玉岡かおる ・テーマ：“水の路” その想いと取り組み 講師：南埜猛 ・テーマ：疏水の価値と今後の活用 講師：池本廣希

2011	○ テーマ：みんなで語ろう水辺環境の保全 ○ 日 時：2011 年 3 月 26 日 ○ 場 所：兵庫県加古川総合庁舎 ○ 主 催：いなみ野ため池ミュージアム運営協議会 ○ 参加者：約 130 名 ○ 内 容 <table border="1" data-bbox="403 499 1313 824"> <thead> <tr> <th data-bbox="403 499 619 546">プログラム</th><th data-bbox="619 499 1313 546">概要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="403 546 619 593">第 1 部</td><td data-bbox="619 546 1313 593">○ 『水をもとめて』読書感想文優秀作品表彰式</td></tr> <tr> <td data-bbox="403 593 619 824">第 2 部</td><td data-bbox="619 593 1313 824"> ○ 研究発表：李佳璘（東京大学大学院） テーマ：ため池の持続的保全における多義的枠組みについて ○ 講 演：中瀬勲（兵庫県立人と自然の博物館副館長） テーマ：「水辺環境の保全～風景論をめぐって～」 ○ 交流会 </td></tr> </tbody> </table>	プログラム	概要	第 1 部	○ 『水をもとめて』読書感想文優秀作品表彰式	第 2 部	○ 研究発表：李佳璘（東京大学大学院） テーマ：ため池の持続的保全における多義的枠組みについて ○ 講 演：中瀬勲（兵庫県立人と自然の博物館副館長） テーマ：「水辺環境の保全～風景論をめぐって～」 ○ 交流会
プログラム	概要						
第 1 部	○ 『水をもとめて』読書感想文優秀作品表彰式						
第 2 部	○ 研究発表：李佳璘（東京大学大学院） テーマ：ため池の持続的保全における多義的枠組みについて ○ 講 演：中瀬勲（兵庫県立人と自然の博物館副館長） テーマ：「水辺環境の保全～風景論をめぐって～」 ○ 交流会						
2012	○ テーマ：いなみ野ため池ミュージアムの新たな展開 ○ 日 時：2012 年 3 月 10 日 ○ 場 所：兵庫県加古川総合庁舎 ○ 主 催：いなみ野ため池ミュージアム運営協議会 ○ 参加者：約 200 名 ○ 内 容 <table border="1" data-bbox="403 1095 1313 1391"> <thead> <tr> <th data-bbox="403 1095 619 1142">プログラム</th><th data-bbox="619 1095 1313 1142">概要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="403 1142 619 1189">第 1 部</td><td data-bbox="619 1142 1313 1189">○ 『水をもとめて』読書感想文優秀作品表彰式</td></tr> <tr> <td data-bbox="403 1189 619 1391">第 2 部</td><td data-bbox="619 1189 1313 1391"> ○ 映像で振り返る「ため池ミュージアム」 ○ 講 演：中瀬勲（兵庫県立人と自然の博物館副館長） テーマ：「これからのまちづくり」 ○ 鼎 談：中瀬勲、玉岡かおる、池本廣希 </td></tr> </tbody> </table>	プログラム	概要	第 1 部	○ 『水をもとめて』読書感想文優秀作品表彰式	第 2 部	○ 映像で振り返る「ため池ミュージアム」 ○ 講 演：中瀬勲（兵庫県立人と自然の博物館副館長） テーマ：「これからのまちづくり」 ○ 鼎 談：中瀬勲、玉岡かおる、池本廣希
プログラム	概要						
第 1 部	○ 『水をもとめて』読書感想文優秀作品表彰式						
第 2 部	○ 映像で振り返る「ため池ミュージアム」 ○ 講 演：中瀬勲（兵庫県立人と自然の博物館副館長） テーマ：「これからのまちづくり」 ○ 鼎 談：中瀬勲、玉岡かおる、池本廣希						

(3) 近代化を支えた“淡河川山田川疏水”プロジェクト

明治に入り、「開国」、「廃藩置県」、「地租改正」と日本が近代化に向けて大きく変化する波は、「いなみ野」台地の人々の生活を大きく揺さぶりました。開国により、海外から安価な綿糸が輸入され、当地域の綿作は大きな打撃を受けました。また地租改正により、高い税に苦しむこととなりました。

「淡河川・山田川疏水」は、その波を乗り越えるために先人が知恵や工夫をこらし、「水の一滴は血の一滴」との思いを胸に成し遂げた一大成果であり、この地域の近代化に貢献しました。

まず、淡河川疏水事業が 1888 年に着工、それに続く山田川疏水事業の完成は、1919 年でした。「淡河川・山田川疏水」は、江戸時代の構想から完成まで約 150 年をかけて実現した歴史的偉業です。その後も、多くの関係者がこの財産の維持・管理に心をくだき、先人が築いた壮大な施設群を守り、活かし続けてきました。このネットワークは「東播用水事業」に受け継がれ、今もこの地を潤し続けています。

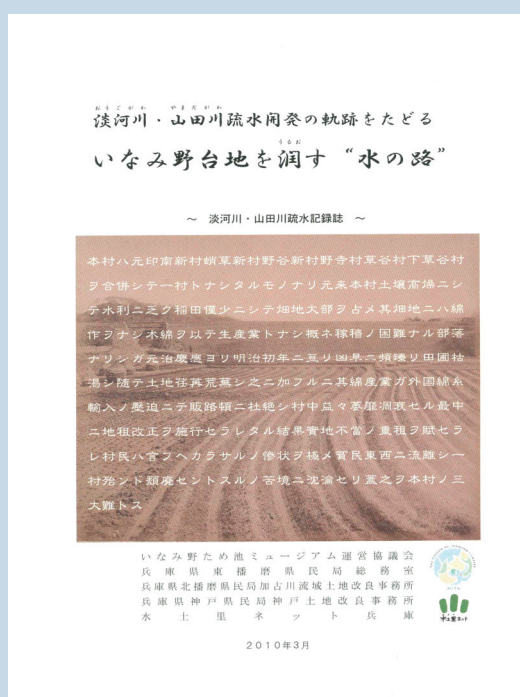
a) 目的

- ・「淡河川山田川疏水事業」を広く周知すること
- ・携わった人々の活躍を伝えること

b) 内容

- ・「いなみ野台地を潤す“水の路”記録誌 ～淡河川・山田川疏水記録誌～」の発行（発行部数：1,000 部）

淡河川疏水・御坂サイフォン



淡河川・山田川疏水記録誌編集部会

区分	氏名	所属（当時）
座長	池本廣希	兵庫大学教授
	井澤弘昌	兵庫県淡河川・山田川土地改良区財産管理係長
	甲斐昭光	兵庫県教育委員会事務局文化財室文化財係主査
	川口靖敬	元三木土地改良事務所所長
	岸本一幸	元稲美町教育委員会教育政策部文化財担当課長
	高松武司	元加古川市立加古川養護学校校長
	田下明光	（株）ラジオ関西報道デスク長
	丹治康明	神戸市埋蔵文化財センター主査
	福田信幸	東播用水土地改良区事務局長
	藤戸翼	稲美町教育委員会教育政策部文化課学芸員
アドバイザー	南埜猛	兵庫教育大学大学院学校教育研究科准教授

(4) 普及啓発資料リスト

タイトル	協力（当時）	発行部数
淡河川・山田川疏水記録誌	兵庫県、水土里ネットひょうご	1,000 部
里山・里池教室ガイドブック	国立明石工業高等専門学校 志方西地区町内会連合会	2,000 部
いなみ野のため池	兵庫県東播磨県民局、兵庫県三木土地改良事務所、兵庫・水辺ネットワーク	7,500 部
ため池再発見	兵庫県東播磨県民局、兵庫県加古川流域土地改良事務所	3,500 部
水をもとめて	兵庫県加古川流域土地改良事務所、南埜猛、高松武司、多胡晴代	4,500 部
播磨のため池	兵庫県土地改良事業団体合会、兵庫水辺ネットワーク、工藤和美、粟津朋光、正木理恵	1,000 部
いなみ野台地を潤す水の路 “淡河川山田川疏水”	兵庫県淡河川山田土地改良区、東播用水土地改良区、兵庫大学ため池研究所、兵庫県教育委員会、稲美町教育委員会、神戸市教育委員会	5,000 部
東播磨のため池マップ いなみ野ため池ミュージアム	兵庫県東播磨県民局水辺地域づくり課、 兵庫県加古川流域土地改良事務所	29,700 部
いなみ野ため池ミュージアム～先人の“遺産”を次代の“資産”に～	兵庫県東播磨県民局水辺地域づくり課、 兵庫県加古川流域土地改良事務所	1,000 部
明石のため池	明石ため池研究所、明石市教育委員会、明石市産業振興部 農水産課、兵庫県北播磨県民局三木土地改良事務所	8,000 部
新井用水（加古川扇状地ゾーン）水のめぐみ	新井水利組合連合会	3,000 部
ため池モニタリングマニュアル	（株）一成	2,650 部
ええとこ！ためいけ	日本野鳥の会兵庫支部	1,700 部
野鳥観察手帳	日本野鳥の会兵庫支部	6,500 部

(5) 普及啓発グッズ

下敷き（鳥編、水草・植物編、ため池の動物編、ため池の水
草編、水辺の鳥編）、生き物カード 24 種、ガイドマップ（イベ
ントカレンダー）、T シャツ、ジャンパー、スポーツタオル、
定規 WE♡TAMEIKE、マグネット WE♡TAMEIKE、パール
プロジェクト、ジャンパー、ミニタオル、ポロシャツ、エコバ
ッグ、携帯クリーナー、風呂敷

ポロシャツ



ネックストラップ



ミニタオル



パールプロジェクトタオル



T シャツ



エコバッグ



ため池ジャンパー



中瀬勲さんからのメッセージ

ため池群は兵庫のみならず日本の宝物です。生物多様性の宝庫であり環境学習の場にもなっています。歴史・文化遺産ともいえるこのため池群を守り、次代へ継承していくことを地域自らが考え、進めていっていただきたい。



内田一徳さんからのメッセージ

ため池のもつ洪水防止などの多面的機能を一般の方々に理解してもらうのはなかなか難しいものです。健康と同じく、なくして、初めてそのありがたさがわかるものかもしれません。いなみ野のため池全体で豪雨前に一斉に水位を低下させて洪水防止の機能を発揮させるなどのデモも必要かもしれません。コツコツと努力されるミュージアム活動に敬意を表します。今後も頑張ってください。



